

「京都市版ヘルプカード」の作成について【報告】

1 趣旨

本市では、これまでから内部障害、難病等外見では援助や配慮を必要としていることが分からず配慮が受けられにくい方への取組として、府と協働で「ヘルプマーク※」を区役所の窓口等で配布するなど、普及啓発に取り組んでいる。

ヘルプカードは、障害のある人などが、発作を起こした時など緊急時の対処方法や連絡先等をカードに記載し、普段から身に着けておくことで、周囲の人から適切な支援を受けやすくするものであり、「ヘルプマーク」と「ヘルプカード」は、共通のデザインが用いられている。

また、消防局では、災害時や緊急時に、自ら避難することが困難な高齢者や障害のある方に対し、迅速かつ適切な救急処置等を行えるよう、病状等の情報が記載できる「安心カード」を、これまでから配布している。

障害の特性・必要な配慮は、人によって様々であり、自身の状況を伝えづらい人もいる中で、「ヘルプカード」は有用であり、障害のある人が安心して生活できる社会環境の整備の一環として、「安心カード」と「ヘルプカード」を統合した「京都市版ヘルプカード」を作成する。

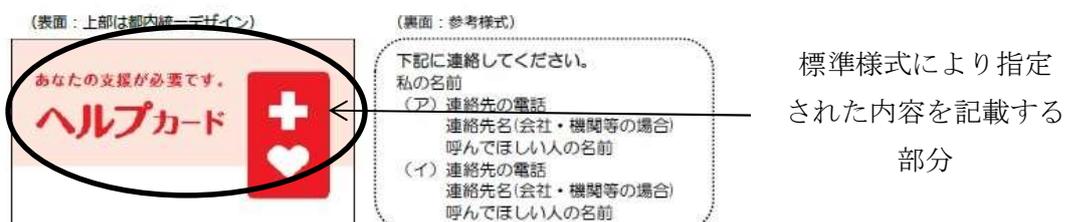
なお、作成に当たって、具体的な内容については、配布対象者となる当事者の意見を聴きながら、消防局とも調整のうえ、決定する。

※ 内部障害や難病など見た目では障害があることが分からない方等が、公共交通機関で席を譲ってもらうなど、配慮が必要であることを周囲の人に知らせるため、鞆等に取り付けてもらうもの

2 ヘルプカード

援助を必要とする方が携帯し、いざというときに必要な支援や配慮を周囲の方にお願いするためのカード。カード裏面や中面に、氏名、連絡先、障害・病気の特徴等を記載できる。平成24年に東京都が標準様式を作成した。

ヘルプカード必須事項	
形態	①サイズ＝表面大きさが運転免許証の大きさ程度 ②素材＝丈夫な素材、③色＝白
記載内容	表面の指定場所に次の事項を記載する。 ①ヘルプマーク ②「あなたの支援が必要です。」 ③「ヘルプカード」(文字) } フォント等指定
その他	表面の形態と記載内容が上記のとおりであれば、形式は自由。



3 京都市消防局の取組

(1) 安心カード

全ての在宅避難困難者※に配布し、記載・携行を促し、火災・救急等の災害発生時に、消防隊・救急隊等が記載された情報に基づき迅速かつ適確な活動を行うために活用するもの。

※ 在宅避難困難者…火災その他の災害が発生した場合において、住宅等に居住する高齢者及び身体障害者のうち自ら避難できない者 など

(2) ふれあい手帳

在宅避難困難者のうち、聴覚・言語機能に障害のある方に配布し、記載・携行を促し、安心カードの機能に加えて、利用者が火災・救急等の災害に遭遇した際に、周囲の人に同手帳を提示して緊急通報を依頼できる。ふれあい手帳には、安心カードが一体化されている。

4 両カードの比較

	ヘルプカード	安心カード・ふれあい手帳
配布対象	主には、障害のある方 そのほか支援が必要な方にも 配布	在宅避難困難者 ※ふれあい手帳は聴覚・言語障 害のある方
活用場面	災害発生時、緊急時（道に迷っ た時、病状が現れた時等）、日 常で手助けがほしい時など	火災・救急等の災害発生時
カードを 見る者	一般の市民、消防隊・救急隊等	主に消防隊・救急隊等 （ふれあい手帳は一般の市民）
配布方法	ヘルプマーク同様、区役所支所 等で希望者に配布することを 想定	防火安全指導時（対象者の自宅 へ訪問。年1回以上実施）に必 要に応じ手渡し

5 京都市版ヘルプカード〔想定〕

ヘルプカードで想定している「誰でも行える」支援のため、また、既存の「安心カード及びふれあい手帳」で想定している災害発生時に救急隊等が適切に支援を行うために必要な情報を記載することで、両カードの機能を併せ持ったものとする。

活用場面	①パニックや発作、病状急変などの緊急時の配慮や救急隊による処置 ②災害時における家族への連絡、避難所での配慮、救急隊による処置 ③その他、普段の生活で手助けしてほしいとき
------	---

(1) 作成枚数（当初）

16万枚（現時点の全在宅避難困難者＋ヘルプマーク配布者）

(2) 配布対象及び方法

- ① 全在宅避難困難者に対し、防火安全指導時に配付（消防局）
- ② ①以外の障害のある方などで希望する方に対し、区役所・支所等で配布

(3) 作成のイメージ

別紙のとおり

周囲にいる誰でも行える支援・そのための情報

救急隊等が適切な処置を行うための情報

<p>表紙（定型） あなたの支援が必要です ヘルプカード</p>  <p>京都市</p>	<p>緊急連絡先①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡者の名前 ・連絡先（連絡する所） 電話やFAXなど ・あなたとの関係
<p>プロフィール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名前 ・住所（住んでいる所） ・連絡先（連絡する所） ・年齢 ・血液型 	<p>緊急連絡先② (緊急連絡先①につながらない場合は、こちらに連絡してください)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡者の名前 ・連絡先（連絡する所） 電話やFAXなど ・あなたとの関係
<p>通報依頼① (私は耳・ことばが不自由です。) 火事です！ 119番に電話してください。 消防車を呼んでください。</p> 	<p>医療情報①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心身の状態 病気、症状、障害など ・以前かかったことのある病気 有無のチェック、病名
<p>通報依頼② (私は耳・ことばが不自由です。) 急病・事故です！ 119番に電話してください。 救急車を呼んでください。</p> 	<p>医療情報②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー 有無のチェック、内容 ・かかりつけ病院（いつも行っている病院） 有無のチェック、病院名、医師名、連絡先
<p>通報依頼③ (私は耳・ことばが不自由です。) 異常が起きました。 110番に電話してください。</p> 	<p>医療情報③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・服用薬（いつも飲んでいる薬） 有無のチェック、薬の名前 ・その他 (自由記述)
<p>自由記載欄 (周囲の人に知ってほしい・お願いしたいこと)</p>	<p>自由記載欄 (その他救急隊による処置等に必要情報)</p>

